

## 平成 28 年度第 1 回京都大学防災研究所自然災害研究協議会議事録

日 時：平成 28 年 4 月 20 日（水）15 時 00 分ー 16 時 40 分

場 所：京都大学宇治地区研究所本館 S 棟 5 階 防災研究所大会議室(S-519D)

出席者（敬称略）

河島、大石、中川（議長）、遠田、岡田、佐藤、齊藤、戸田（代理：田代）、牧、山本、山中、塚原、酒井、竹林、橋本、小野、川池、井ノ口、佐々、三隅、大西  
オブザーバー（敬称略）： 寶（所長）、廣岡（前議長）、西上  
（事務局）：平田、河津

配付資料

資料 1 平成 28 年度京都大学防災研究所自然災害研究協議会委員名簿・出席者名簿

資料 2 平成 27 年度第 3 回京都大学防災研究所自然災害研究協議会議事録（案）

資料 3 平成 27 年度自然災害研究協議会決算報告

資料 4 平成 28 年度自然災害研究協議会本部及び各地区部会活動計画と予算計画

資料 5 平成 28 年度自然災害研究協議会予算（案）

資料 6 第 53 回自然災害科学総合シンポジウム（案）

資料 7 突発災害調査委員会について

- ・協議会開催にあたり、京都大学防災研究所長・寶馨教授より挨拶がなされた。
- ・橋本委員より、本協議会の委員紹介及び出席委員（代理）の確認がなされた。

議 事：

### 1. 前回議事録の確認（資料 2）

中川議長より、議事録（案）の説明があり、了承された。

### 2. 平成 27 年度決算報告について（資料 3）

橋本委員より資料に基づいて説明がなされ了承された。

### 3. 平成 27 年度本部活動報告及び平成 28 年度本部及び各地区部会の活動計画と予算計画について（資料 4）

本部及び各地区部会より資料に基づいて、平成 27 年度本部活動報告及び平成 28 年度本部及び各地区部会の予算計画について説明がなされ了承された。

- 本部：第 53 回自然災害科学総合シンポジウムの開催（静岡県地震防災センターにて平成 28 年 9 月 22 日午後から 23 日午前に開催、協議会は 23 日午後に開催予定）、河川災害シンポジウムの開催（九州大学伊都キャンパスにて平成 29 年 3 月 19 日 15:30～開催予定）、SAIGAI データベースの充実、人材 DB の再構築、突発災害調査の実施、GADRI 等と連携し国際展開調査、平成 29 年 3 月 21 日頃に第 3 回世界防災サミットを京大宇治キャンパスで開催予定
- 北海道地区：北海道地区幹事会・総会の開催、地区フォーラム開催、資料センター報告の印刷頒布、北海道地区自然災害関係研究者ネットワークの更新、HP の更新
- 東北地区：研究集会及び総会の開催、公開シンポジウムの開催、研究論文集の発刊、HP の管理運営、東北地区自然災害資料センターの管理運営
- 関東地区：市民オープンフォーラムの開催、人材データベースの保守・拡充
- 中部地区：げんさい楽座の開催、研究集会の開催、シンポジウムの開催、人材データベースの充実と活用、HP の運営管理、SAIGAI データベースの更新
- 近畿地区：人材データベースの更新、幹事会の開催、研究集会の開催、メールマガジンの発行
- 中国地区：事務局体制の充実、部会HP の管理・充実、研究発表会の実施、研究論文集の発行、データベース入力の協力、文部科学省の「地域防災対策支援研究プロジェクト」との連携、地域の防災関係機関との連携・交流
- 四国地区：突発災害調査、記念シンポジウムの共催、四国災害アーカイブの災害資料の充実、地区部会の開催
- 西部地区：研究発表会の開催、地区部会報の発行、地区部会名簿の更新、突発災害調査報告会を熊本で開催予定

#### 4. 平成 28 年度 自然災害研究協議会予算（案）について（資料 5）

橋本委員より配布資料に基づき、昨年度と同様に各地区部会予算を調整配分した旨の説明がなされた。また、正式な配分額の決定は本協議会予算額の確定後に決定するとの説明があり、協議の結果、本予算案が了承された。

#### 5. 第 53 回自然災害科学総合シンポジウムについて（資料 6）

橋本委員より配布資料に基づき、静岡県地震防災センターにて平成 28 年 9 月 22 日（祝）午後から 23 日（金）午前開催の第 53 回自然災害科学総合シンポジウムのプログラムについて

説明がなされ、了承された。各講演については、後日、橋本委員より照会予定。

#### 6. 突発災害調査委員会について（資料7）

橋本委員より配布資料に基づき説明があり、委員会構成について了承された。

また、突発災害担当の竹林委員より、委員会構成の変更に伴い、自然災害研究協議会科研費（突発災害）申請ガイドラインの附録の修正をした旨、説明があり了承された。

#### 7. その他

突発災害担当の酒井委員より、熊本地震に関連した科研費（突発災害）申請に関し、進捗状況が報告された。

配付冊子等：

自然災害研究協議会パンフレット（日本語版・英語版）、規程、申合せ、  
京都大学防災研究所要覧、DPRI Newsletter No. 79（席上配布）、GADRI（席上配布）